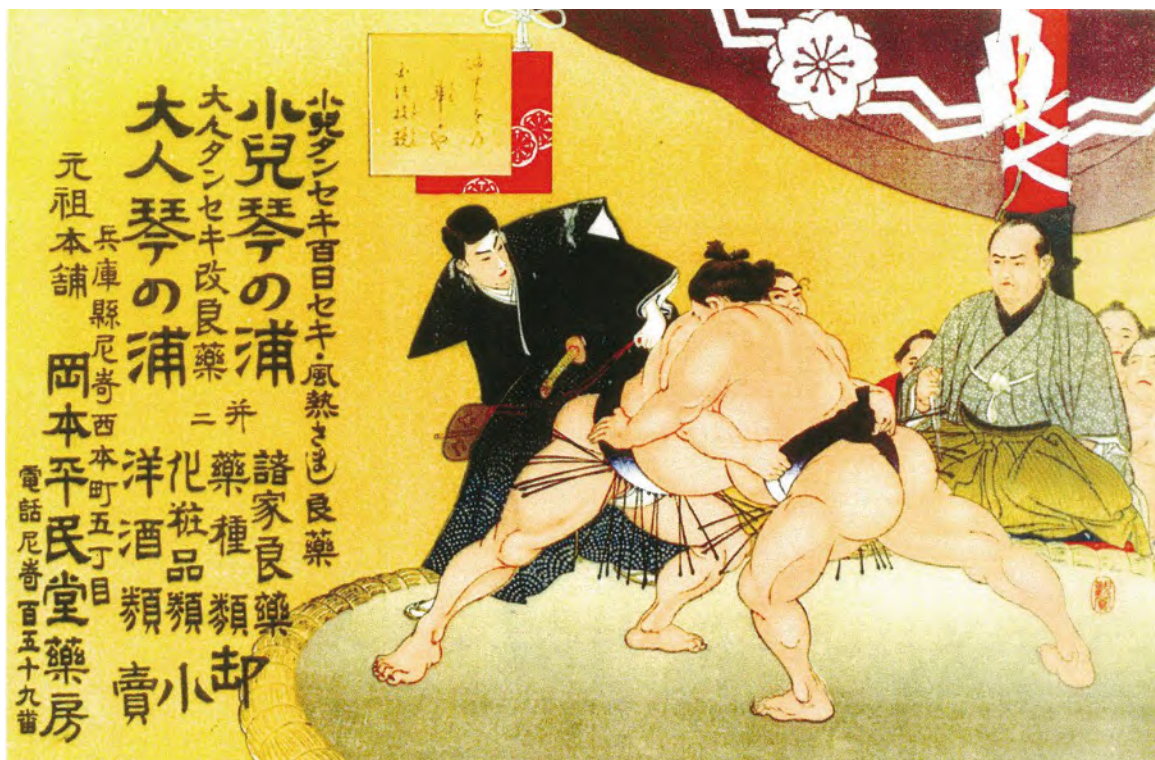


「 当店がやらねば どこがやる 」



引札(お正月などに配った宣伝用のちらし)

薬局

株式会社
平民堂

薬

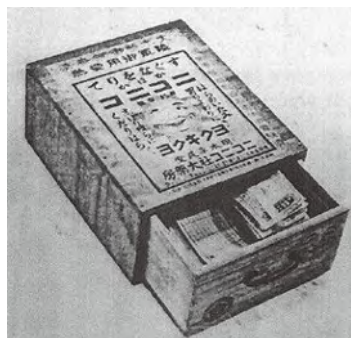
局の本来の職能、町の科学者たれを果たすため、売るものは「安心と信頼」の精神で開局しています。

お客様の「開いていて良かった」の一言のために、病医院が休みの時(土日祝)も高い専門性の基に営業しています。

「いざというとき 頼りになる薬局」

1887年、配置売薬業を営んでいた奈良の名家より、創業者が尼崎西本町に出て岡本平民堂薬房を開設。創業時から戦前まで薬の小売と製薬をしていました。当時作られていた薬「琴の浦(風邪薬)」と「乳ほどき(催乳剤・漢方)」は、全国の薬局に卸しており、その宣伝として作られた金看板が、各地の販売店に数多く飾られていました。

戦争疎開、地震立ち退き移転を経て、今は地域密着、顔の見える接客を指針として、先祖代々の屋号を展させるべく邁進しています。



▶ 家庭に置かれた薬箱

(株)平民堂

〒660-0063
兵庫県尼崎市大庄北
4丁目10番27号
TEL:06-6416-0602
代表取締役 岡本 和宏